



水戸支部保護者アンケート 回答結果

2019 専修大学 育友会 水戸支部調査

主旨：

水戸支部員専修大生保護者からの回答等を纏めましたのでご参照ください。
アンケート全回答内容は、水戸支部用ホームページで確認ください。



1. お子様を専修大学に入学させた最新保護者感想(54会員)



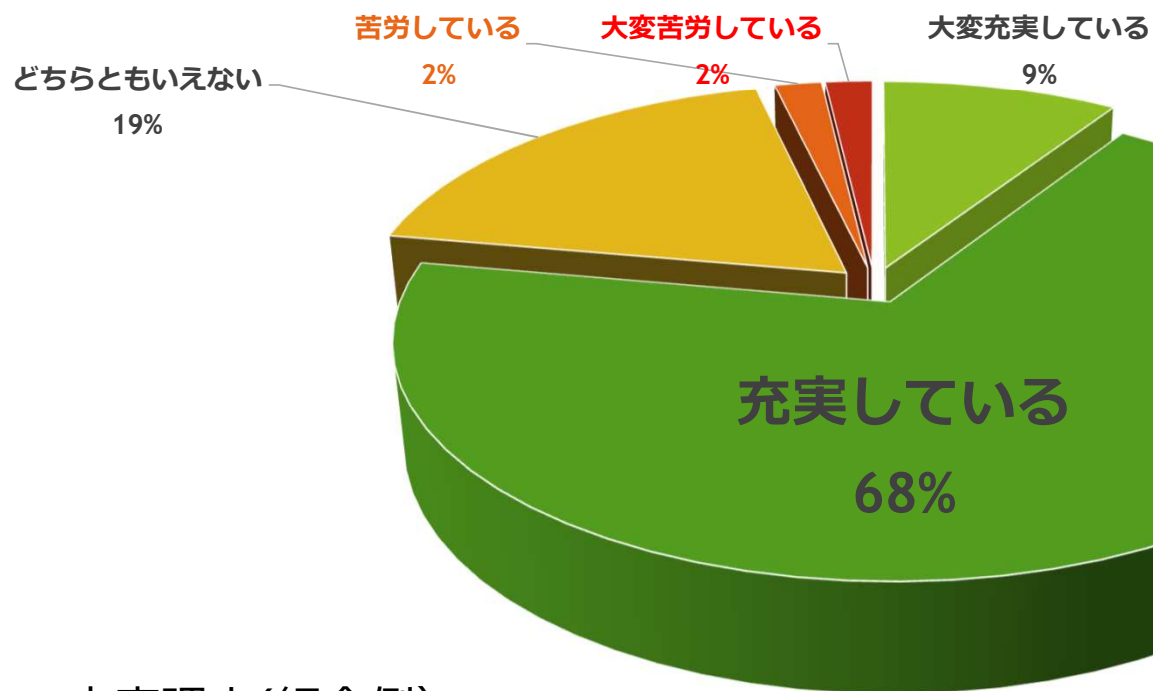
● 満足理由(紹介例)

- * 校舎・場所、環境に恵まれ設備も十分満足している。育友会(支部別)があり交流や情報があって良い。
- * 本人が充実した生活を送っている。安心できる大学という印象を受けた。

● どちらともいえない理由(紹介例)

- * 自己管理の問題ですが単位の修得が思うようにできておりません。
- * 子供にとって学校での勉強が良かったか現時点ではわからないため。

2. お子様の新生活満足度(構成率)



● 充実理由(紹介例)

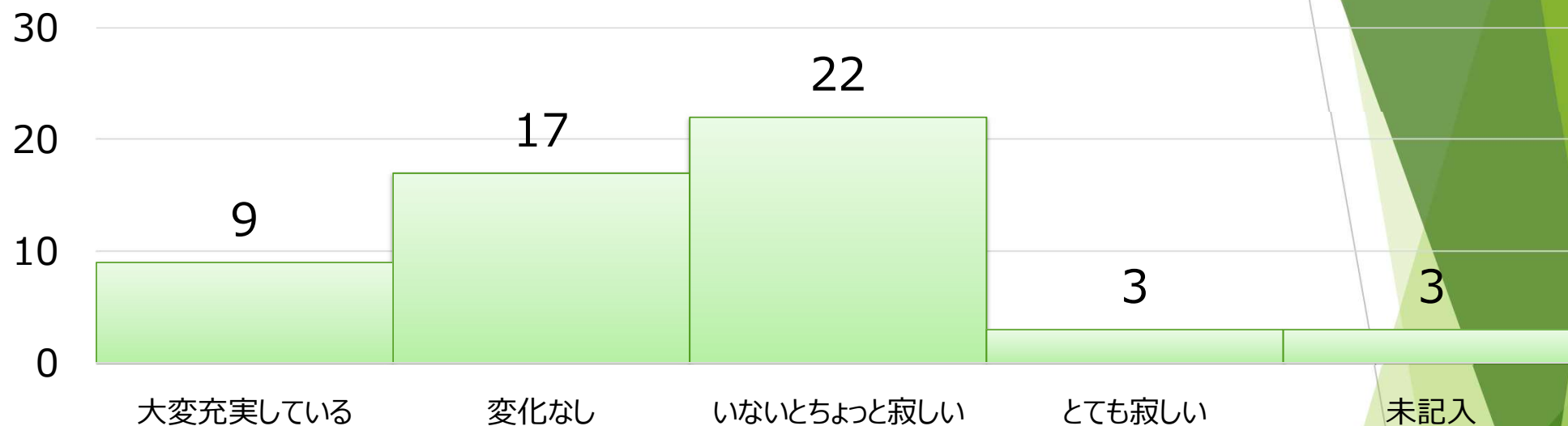
なんとか一人暮らしで学校と家事の両立をやっているようで良い経験にはなっていると思います。

● 大変苦労している理由(紹介例)

* 本人のやりがい。目指すべきものがなかなか見つけることができず悩んでいます。

* しばらくの間大学を休んでしまった事もあり単位が大巾に不足している。

3. お子様と離れて暮らす保護者の心境について（54名）



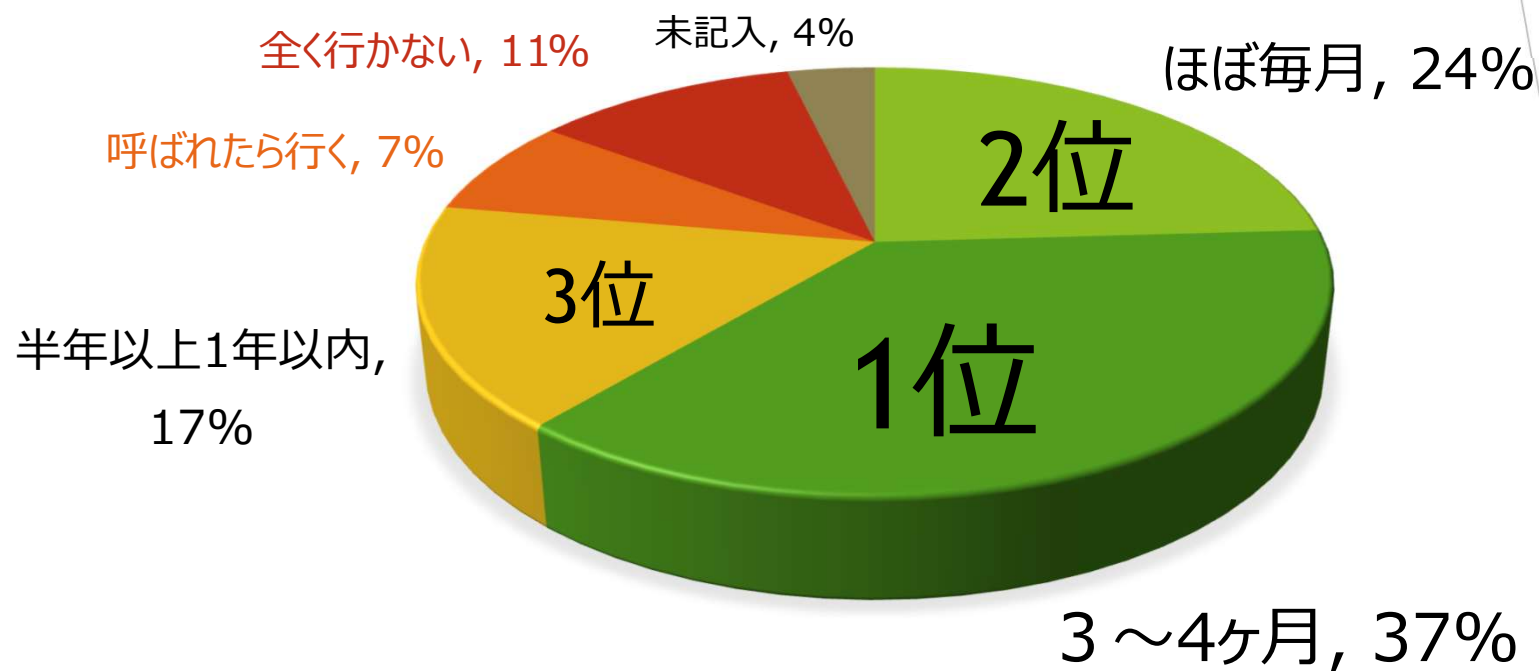
● いないとちょっと寂しい理由(紹介例)

- * 小さな頃からスポーツをやり、ずっとサポートしてきたので大学入学とともに時間の使い方がわからなくなった。
- * 自分の時間が増えたが起床できるか？ 帰宅はしたかと心配してしまう。

● 大変充実している理由(紹介例)

- * 当初は寂しかったが今では慣れ自分の時間を楽しんでいる。また子のアパートへ行くことがプチ旅行のようで楽しみ。
- * 仕事が忙しい。子育ての両立は大変でしたが仕事に集中できるようになった。

4. お子様を見に行く頻度について(構成率)



● 3～4か月選択コメント(紹介例)

* 衣替えの時にいきます。他は待ち合わせてご飯を食べます。

* 3年生になり将来のことについて悩んで大学も休みがちと本人から聞いてから2～3ヶ月に1回は様子を見ています。

● まったくいかない理由(紹介例)

連絡は取れるし行く用があれば行く。同居。

5. お子様の生活への支援内容(複数回答、構成率)



●お金の増額支援金額(紹介例)

月末3から5万円/月送金。月4万円(食費・光熱費)。月初めに5～6万円を送金もしくは手渡し。
毎月家賃込みで11万円送金。その他必要に応じ1～2万送金

●物品の仕送り内容(紹介例)

生活用品、食料品。米を送る時に調味料やレトルト食品などを同送。衣服や食料品を月1～2回

6. 父母からお子様へのメッセージ(紹介例)

今後の君の人生の糧となれるよう学生生活を充実させてください。父

失敗を恐れずチャレンジしてください。父

大学の施設を十二分に活用して自分の可能性を広げてほしい。父

初めての一人暮らし。希望と不安があると思いますが目的、目標を持って日々過ごしてください。父

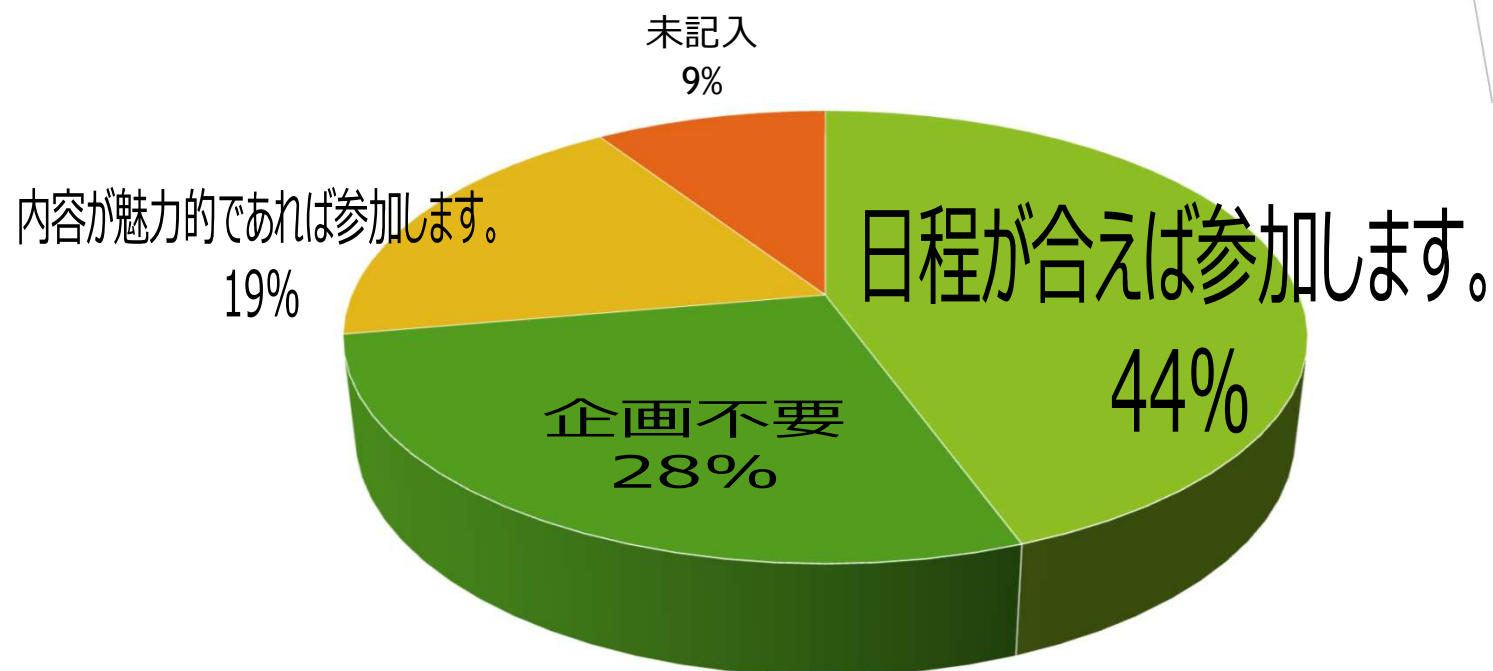
大学生活を通じてたくさんの友人や良い思い出を作ってほしいと思います。父

母の予想外に自炊をしているようで驚いています。元気に勉強をしていろいろなことにチャレンジしてください。母
楽しそうに生活できているようでよかったね。自立できて安心。そして尊敬します。母より

長い人生のわずか4年ですが一生の友達ができる貴重な4年間。思い切り充実させてほしいと願うばかりです。母

あなたには輝く未来が待っています。その未来をさらに輝かせるために4年間を大切に過ごしてください。 両親
今、何をすべきかを考え行動、勉学に励んで欲しいです。 両親

7. 支部内懇親会開催について(構成率)



8. その他 意見・要望

- * 親と子の参加できる企画が良い。大学に水戸地区の子がいることを理解させたい。
- * 鳳祭のバスツアーを企画してください。(3年に1回4年に1回でもよいです。)
- * アンケート設問で、子供の卒業後の進路等の考え方について情報共有したい。